

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名	徴収一元事務				所管	区民部	
						収納課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)		
	長期総合計画体系	[基本目標]					事業の開始・終了年度
		[小 柱]					
		[施 策]					
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	地方税法、特別区税条例、国税徴収法、国税通則法、国民健康保険法、高齢者の医療の確保に関する法、介護保険法			
	事業対象	特別区税、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料の滞納者					
	事業目的	効率的な滞納整理を促進し、収入率の向上及び収入の確保を図る。					
	事業内容	特別区税を中心とした、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料の納付相談や納付催告、差押えなどの滞納整理を行う。					
委託の有無	一部委託	委託内容	電話催告業務・入力業務等委託				
補助金の有無	なし						
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	25年度	26年度	27年度
	活動指標	特別区民税・都民税 差押件数	人	—	1,205	1,649	1,845
		特別区民税・都民税 差押額	千円	—	419,069	396,817	316,095
	成果指標	特別区民税・都民税 収入率	%	(28年度)96.5	93.4	94.9	96.0
		(現年課税分・滞納繰越分)					
	決算額	(単位：千円)			28,731	28,452	32,814
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			133,522	133,412	138,767
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			21,317	24,425	28,772
		(単位：千円) その他のコスト(扶助費・補助費など)			13	8	13
		総経費			154,852	157,845	167,552
財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
	(単位：千円) その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			71,421	63,741	83,851	
	一般財源(区負担額)			83,431	94,104	83,701	
前回評価から改善した事項	次年度への滞納繰越を抑制するため、現年度未納者に対する催告書の送付回数を増加する等の対策を行った。また、財産調査及び滞納処分を早期に着手するなど現年度分の徴収率向上に努めた。						
評価の視点	評価	評価の理由					
	必要性	4	厳しい財政状況の中で、税と各保険料の収入確保が重要であるため。				
	効率性	3	催告業務、財産調査、滞納処分については、事務の効率化、コスト削減に努めている。ただし、滞納処分件数及び催告書発送回数の増加により、必要書類の郵送料が増加している。				
	手段の適切性	3	効率的な滞納処分に取り組んだ結果、収納率、収納金額ともに実績増となっている。				
	目的達成度	4	成果指標の目標は、達成されたが、さらなる徴収率の向上が必要である。				
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	維持	
滞納者の抱える様々な事情に配慮し、個々の状況に応じた適切な対応を行う必要がある。また、税及び各保険料の滞納整理を一元的に行うことにより、効率的な収納額の増加に寄与するため。					拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		